

アイデア提案用紙

受 理 番 号

24-A013

標 題	記者会見、表彰、寄付受納時等に使用するバックパネルの作成について			
想定される効果 (該当項目をチェック、複数選択可)	<input type="checkbox"/> 市民サービスの向上	<input type="checkbox"/> 事務の合理化	<input type="checkbox"/> 経費の節減	<input type="checkbox"/> 収入の増加
	<input checked="" type="checkbox"/> 市のイメージアップ	<input type="checkbox"/> 職員の意識変革	<input type="checkbox"/> 政策・事業の改善	
提案を総括すべき課				
1 今のやり方(現状・問題点)……具体的に				
<p>市長の記者会見や表彰、寄付受納等は、ほとんどが市長応接室や講堂等で行われます。その際のテレビインタビューや広報用の写真の背景には、ほとんど配慮されていないように見受けられます。(表彰時には屏風等を使うこともあるが。)</p> <p>片岡珠子画伯の富士山もすばらしいと思いますが、背景をより積極的に利活用できるのではないか。</p>				
2 私の考え方(改善案)……具体的に				
<p>近年、政党や中央省庁での記者会見時にはそれぞれの特色を表わしたバックパネル(バックボード)が使用されています。市町村ではまだ一般的ではありませんが、水と緑をベースとし、「市章」、「観光地」、「子どもたち」、「キャラクター」等を入れたバックパネルを活用すれば、広報の統一感の創出、市のPR・イメージアップ効果の発信等、より効果的な広報活動が展開できるものと考えられます。(垂水市の例参照)</p> <p>既存の衝立の利用も可能ですが、持ち運び、組立・収納できる軽量の製品も10~15万円と比較的安価と思われる。</p>				
効果額 (算定根拠)	初期投資のみで、ニュースが発信されるたびに効果が出る。			
その他の効果	バックパネルが定着することにより、被表彰者や寄付者等にもステータス感が出る。 " "、写真等を見て一目で本市だと認識できるようになる。			